

広域連合調査票

■ 回答要領

- ・記入例（次頁のシート）を参考に回答をご記入ください。
- ・すべての項目への回答が終わりましたら、本シートの下部にある「**【回答後チェック】**」にチェックをしてください。
- ・「全員が回答する項目」の回答漏れ、回答の整合性確認を行い、漏れや誤りがあると思われる回答を強調表示（オレンジ色で表示）いたしますので、入力内容のご確認をお願いいたします（チェックで強調表示箇所がある場合でも、回答は送付可能です）。
- ・入力内容の確認後、「ファイル」→「名前を付けて保存」を選択し、以下の名前のファイルを作成して、みずほ情報総研宛てにご提出ください。
作成ファイル名：**39XXXXX広域連合名.xls**（39XXXXXは保険者番号）

項番	設問	回答状況
設問1	広域連合名、回答部署名、問い合わせ先等	設問に回答してください。
設問2	取り組み体制等	設問に回答してください。
設問3	令和2年度上期(令和2年4月以降9月末)の市町村に対する支援の実施状況	設問に回答してください。
設問4	K D B 活用の状況	設問に回答してください。
設問5	一体的実施に関する市町村の状況把握等について	設問に回答してください。
設問6	広域連合の直接実施事業等	設問に回答してください。
設問7	広域連合としての一体的実施に関する P D C A について	設問に回答してください。
設問8	新型コロナウイルス感染症の事業への影響	設問に回答してください。
設問9	一体的実施と類似する内容の事業の実施状況	設問に回答してください。

【回答後チェック】

- 全ての設問への入力完了しましたら、ここにチェックを入れてください。
内容の確認を行い、回答漏れや不整合がある場合には該当の箇所を強調表示しますので再度ご確認ください。

◆ 調査票の記入例 ◆

回答（選択又は入力）が必要な個所にはセルに以下のように色付けをしています。

全員が回答する項目

（塗りつぶし（薄いピンク））

全員が回答する項目の回答内容に応じて回答する項目

（塗りつぶし（薄い黄色））

以下回答例をご参考に、設問に対してご回答をお願いいたします。

全ての項目への回答が終わりましたら、表紙シートの先頭にございます「【回答後チェック】」にチェックをしてください。最低限の確認（「全員が回答する項目」の回答漏れなし確認、回答の整合性確認）を行い、漏れや誤りがあると思われる回答を強調表示いたしますので、入力内容のご確認をお願いいたします。

（「全員が回答する項目の回答内容に応じて回答する項目」の入力漏れ確認や自由記述欄の入力内容の確認は行いませんので、ご回答者様の方でご確認をお願いいたします。）

回答例1) 複数回答式（チェックボックス）の場合

⑦ 実施上の課題としてあてはまるものをお答えください。（複数回答可）

- 広域連合の職員の時間確保
- 市町村担当者の時間確保
- 本制度を熟知した講師の確保
- テーマの選定
- その他（ 予算の確保 ）

〔説明〕あてはまる項目のチェックボックスにチェックを入れてください。
「その他」にチェックを入れた場合には、右側のカッコ内に内容を入力してください。

回答例2) 単一回答式（ラジオボタン）の場合

① 市町村に委託している保健事業の実施状況の把握をしていますか。

- 把握していない
- 不定期に把握している
- 定期的に把握している

〔説明〕あてはまる項目のラジオボタンを選択してください。
（ラジオボタンの場合は1つしか選択できません）

回答例3) 表形式の場合

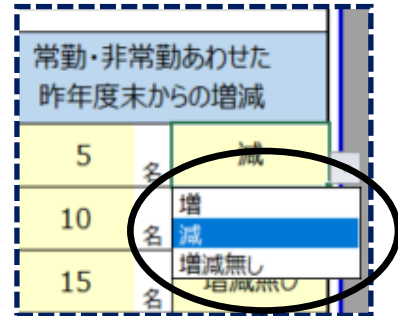
① 昨年度末からの増減をお答えください

職 種	常勤人数		非常勤人数		常勤・非常勤あわせた 昨年度末からの増減	
	常勤の内 専任者の数	非常勤の内 専任者の数	常勤の内 専任者の数	非常勤の内 専任者の数	常勤・非常勤あわせた 昨年度末からの増減	
事 務 職 員	12 名	2 名	3 名	1 名	1 名	減
保 健 師	3 名	1 名	1 名	1 名	2 名	増
看 護 師	0 名	0 名	1 名	1 名	0 名	増減無し
管 理 栄 養 士	1 名	0 名	0 名	0 名	1 名	減
そ の 他	0 名	0 名	1 名	0 名	0 名	増減無し

(その他の職種： 歯科衛生士)

〔説明〕数値項目は数値を直接入力してください。
 選択する項目（この例の場合は「増減」）については、該当のセルをクリックするとプルダウンリストが表示されますので、リストの中から選択してください。

<プルダウンリストの例>



プルダウンリスト

回答後チェック例) ※表紙シートの【回答後チェック】にチェックを入れると確認箇所が強調表示されます。

① 新型コロナウイルス感染症による市町村支援への影響について該当するものをお答えください。

(複数回答可)

- 計画した支援の遅れ
- 支援の中止
- 支援方法の変更
- 支援規模、回数等縮小
- 計画通り実施中
- 今年度実施計画なし

<例> 相関チェック

相容れない回答を選択されている場合に協調表示されます。
正しく入力すると強調表示が解除されます。

→この場合は、「計画通り実施中」か「今年度実施計画なし」の
いずれかのみチェックを入れてください。

※ 強調表示はご確認いただくための参考情報です。

ご確認いただき、回答内容に問題ない場合はそのまま返送していただけます。

補足) 移動先へのリンクについて

【説明】設問の中で <下線付き青字> で表示されているところは移動先へのリンクになります。
クリックすることにより、既定の設問に移動することができます。
当調査票では、以下の2パターンの移動先へのリンクがあります。

パターン1 : 表紙及び設問の最後にある移動先へのリンク → 設問ページの先頭に移動します。

[次の設問へ <設問2>](#)

パターン2 : 回答者の状況に応じて、設問をスキップするための移動先へのリンク → 設問ページの指定箇所に移動します。

[\[具体的実施計画はないが実施に向け準備中\]\[具体的実施予定なし\]を
選択した場合は <設問3\(4\)> にお進みください。](#)

本調査票について

- 本調査票中の「一体的実施」は、広域連合が保険者として行う保健事業の内、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施のために行う保健事業（広域連合による直接実施を含む）のことを言います。以下の設問については、「一体的実施」についてお尋ねします。
- 回答に際しては、令和2年9月末現在を基準にお答えください。

1 広域連合名、回答部署名、問い合わせ先等

回答者の情報をご記入ください。

広 域 連 合 名		
市 町 村 数		
回 答 部 署 名		
問 い 合 わ せ 先	役 職	
	氏 名	
	電 話 番 号	
	e-mailアドレス	

[次の設問へ <設問 2 >](#)

2 取り組み体制等

(1) 広域連合内で一体的実施に携わっている職種別職員数

職 種	常勤人数		非常勤人数		常勤・非常勤あわせた 昨年度末からの増減	
	常勤の内 専任者の数		非常勤の内 専任者の数			
事 務 職 員	名	名	名	名	名	増減無し
保 健 師	名	名	名	名	名	増減無し
看 護 師	名	名	名	名	名	増減無し
管 理 栄 養 士	名	名	名	名	名	増減無し
そ の 他	名	名	名	名	名	増減無し

(その他の職種 : _____)

(2) 関係機関の連携、参画状況

次に掲げる関係機関と広域連合の連携について該当するものに○をつけてください。

関 係 機 関	連 携 の 有 無	連携あり の内、今 年度から 連携開始 した場合 ○をつけ てください	連 携 の 形 態 (複 数 回 答 可)			連 携 先 の 種 類 (複 数 回 答 可)	
			一体的実施 に関わる情報 の共有	広域連合が 行う一体的 実施に関する 会議等への 参加	分析・検討 等への参加・ 協力等 (委 託を含む)	都道府県 単位の組織	郡市区等 地域別組織
国保連合会							
都 道 府 県							
保 健 所							
医 師 会							
歯科医師会							
薬 剤 師 会							
看 護 協 会							
栄 養 士 会							
病院等医療機関							
そ の 他							

(その他の関係機関名称 : _____)

[次の設問へ <設問3>](#)

3 令和2年度上期(令和2年4月以降9月末)の市町村に対する支援の実施状況についてお答えください。

(1) 市町村の関係部局との直接対話

① 実施状況としてあてはまるものを選択してください。

- 実施済みまたは実施中
- 具体的実施計画があり年度内に実施予定
- 具体的実施計画はないが実施に向け準備中
- 具体的実施予定なし

「実施済みまたは実施中」と回答された場合以外は <設問3(2)> にお進みください。

② 令和2年上期に対話実績がある市町村数をお答えください。

(対話実施実績がある市町村数：)

③ 直接対話による成果として、あてはまるものにチェックをつけてください。(複数回答可)

- 市町村側の一体的実施に対する理解が深まった
- 広域連合側の市町村の課題に対する理解が深まった
- 広域連合と市町村で連携するための関係が構築できた
- その他 ()

④ 直接対話実施上の課題としてあてはまるものにチェックをつけてください。(複数回答可)

- 広域連合職員の時間確保
- 市町村担当者の時間確保
- 広域連合職員の理解不足
- 市町村側の意欲の低さ
- 対話の内容の企画が難しい
- その他 ()

⑤ 効果的な直接対話のための工夫

効果的に直接対話を行うために行っている工夫などがあればお答えください。(自由記述)

3 令和2年度上期(令和2年4月以降9月末)の市町村に対する支援の実施状況についてお答えください。

(2) 一体的な実施に関するセミナーや市町村向け研修会の開催

① 実施状況としてあてはまるものを選択してください。

- 実施済みまたは実施中
- 具体的実施計画があり年度内に実施予定
- 具体的実施計画はないが実施に向け準備中
- 具体的実施予定なし

「具体的実施計画はないが実施に向け準備中」「具体的実施予定なし」を選択した場合は <設問3(3)> にお進みください。

② 実施予定、または実施済みの場合の開催主体についてお答えください。(複数回答可)

- 広域連合単独で主催
- 国保中央会・国保連合会と共同で開催
- 都道府県と共同で開催
- その他の団体と共同で開催

(その他の団体名：)

③ 実施したセミナー・研修会の令和2年度上期の開催回数をお答えください。

研修会等の延べ開催回数： 回

開催した内容の異なる研修数(同一内容を1としてカウント)： 回

④ 実施済みまたは実施予定のセミナー、研修会のテーマをお答えください。(複数回答可)

- 一体的実施に関する国の動き・制度
- データヘルス計画の内容
- 当該都道府県における高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の方向性について
- 当該都道府県内市町村での高齢者の保健事業と介護予防の現状
- 高齢者の保健事業実施におけるK D Bシステムの活用
- 広域連合及び市町村による事例報告
- その他 ()

⑤ 研修の教材、提供資料をお答えください。(複数回答可)

- 国、国保中央会などの作成資料(抜粋を含む)
- 都道府県の地域性分析や方針等の資料
- 都道府県の独自マニュアル等
- 都道府県で独自に作成した事例集
- その他 ()

3 令和2年度上期(令和2年4月以降9月末)の市町村に対する支援の実施状況についてお答えください。

⑥ 講師の依頼先機関等。(複数回答可)

- 都道府県職員
- 市町村職員
- 国保連合会
- 医療関係団体
- 大学・研究機関等
- 民間企業
- その他 ()

⑦ 実施上の課題としてあてはまるものをお答えください。(複数回答可)

- 広域連合の職員の時間確保
- 市町村担当者の時間確保
- 本制度を熟知した講師の確保
- テーマの選定
- その他 ()

(3) 市町村が開催する研修会等への支援

① 実施状況としてあてはまるものを選択してください。

- 実施済みまたは実施中
- 具体的実施計画があり年度内に実施予定
- 具体的実施計画はないが実施に向け準備中
- 具体的実施予定なし

[「具体的実施計画はないが実施に向け準備中」](#)[「具体的実施予定なし」](#)を選択した場合は [<設問 3\(4\)>](#) にお進みください。

② 実施回数をお答えください。(支援を行った市町村ごとに同一内容の研修を1回としてカウントしてください)

回

③ 研修会のテーマをお答えください。

(自由記述)

3 令和2年度上期(令和2年4月以降9月末)の市町村に対する支援の実施状況についてお答えください。

④ 実施上の課題としてあてはまるものをお答えください。(複数回答可)

- 特になし
- 広域連合の職員の時間確保
- 市町村担当者の時間確保
- 派遣する講師の確保
- 市町村の求める研修会内容の企画
- 市町村に提供する教材の準備
- その他 ()

(4) 広域連合による市町村の健康課題等に関する分析

広域連合で市町村の課題分析を行っていない場合は <設問3(5)> にお進みください。

① 実施済みの市町村の健康課題等の分析において分析に用いるデータにはどのようなものがありますか。

(複数回答可)

- 医療費(レセプトデータ)
- 健診結果
- 介護給付費・要介護認定率等
- 後期高齢者の質問票
- 健康や、医療受診等に関連する地域特性をとらえる統計データ(例:高齢化率、平均寿命等)
- その他 ()

② どのような人が市町村の健康課題等の分析(単純な集計作業等を除く)を行っていますか。(複数回答可)

- 広域連合職員
- 都道府県職員
- 国保連合会職員
- 大学・研究機関等の研究者
- 大学・研究機関等以外の委託先の担当者
- その他 ()

③ 課題分析実施上の課題としてあてはまるものをお答えください。(複数回答可)

- 分析にあたる人材確保が困難
- 適切な分析ができる委託先がない
- 分析データを取り扱う場所やパソコン等の確保が困難
- 分析実施のための費用負担が大きい
- 分析する情報の入手や加工が困難
- どのデータを使って何を分析すれば良いかわからない
- その他 ()

3 令和2年度上期(令和2年4月以降9月末)の市町村に対する支援の実施状況についてお答えください。

④ ③で分析にあたる人材確保が困難とお答えの場合、市町村の健康課題分析にあたる人材に関する課題についてあてはまるものをお答えください。(複数回答可)

- 統計分析手法がわかる専門家の確保
- 保健医療分野の専門的知識を持つ分析担当者の確保
- 介護分野の専門的知識を持つ分析担当者の確保
- 様々なデータを総合的に分析する人材の確保
- 分析対象データの加工ができる人材の確保
- 分析ノウハウが属人化している
- 人事異動によりノウハウが引き継がれていない
- その他 ()

(5) その他実施済み、実施が具体化している市町村向けの支援があれば、その内容をお答えください。

(自由記述)

[次の設問へ](#) ⇒ < [設問 4](#) >

4 K D B活用の状況

① 広域連合としてK D Bを活用して実施していることをお答えください。(複数回答可)

- K D Bは活用していない
 - 個人別指導等に活用するための市町村への提供
 - 都道府県の課題把握
 - 市町村別の比較等による課題把握
 - その他 ()
- ⇒ ②、③にご回答ください。
- ⇒ ③、④、⑤にご回答ください。

② ①でK D Bを活用していないと回答した場合その理由をお答えください。(複数回答可)

- 独自のシステムなどを使っている
- 端末などシステム利用環境が整わない
- 利用方法がわからない
- K D Bを必要とする事業を行っていない
- その他 ()

③ K D Bを活用して今後新たに実施することを検討していることがあればお答えください。

(現在活用中、未活用のいずれの場合もご回答ください。複数回答可)

- 特にない
- 個人別指導等に活用するための市町村への提供
- 都道府県の課題把握
- 市町村別の比較による課題把握
- その他 ()

④ K D Bを活用している場合で、K D B活用を行う上で課題と感じていることがあればお答えください。

(複数回答可)

- 広域連合内で活用するための環境構築
- 市町村で活用するための環境構築
- K D Bの機能を十分理解して活用することが難しい
- データの2次的加工や分析のためのスキルが不足
- その他 ()

⑤ K D Bを活用している場合で、K D Bを活用したことで得られた成果としてあてはまるものを

お答えください。(複数回答可)

- 都道府県全体の地域性や課題をとらえることができた
- 市町村ごとの地域性や課題をとらえることができた
- 保健指導等の対象となる個人の抽出ができるようになった
- 個人別に適切な保健指導等ができるようになった
- 広域連合職員の地域課題等の分析能力が高まった
- その他 ()

4 KDB活用の状況

[次の設問へ](#) ⇒ [<設問5>](#)

5 一体的実施に関する市町村の状況把握等について

① 市町村に委託している保健事業の実施状況の把握をしていますか。

- 把握していない
- 不定期に把握している ⇒ ③にご回答ください。
- 定期的に把握している ⇒ ②、③にご回答ください。

「把握していない」と回答された場合は <設問6> にお進みください。

② 実施状況を定期的に把握している場合その頻度をお答えください。

- 四半期ごと
- 半期ごと
- 年度ごと
- その他 ()

→③ 実施状況の把握に関して行っている内容をお答えください。

- 実施の有無のみ
- 実施人数の把握
- 計画との比較
- その他 ()

次の設問へ ⇒ <設問6>

6 広域連合の直接実施事業等

一体的実施のうち市町村への委託によらず広域連合が直接実施している事業、または広域連合から市町村以外に委託をしている事業についてお答えください（実施済み、実施中のもののほか、令和2年度中に実施予定のものを含めご回答ください）。

① 実施の有無をお答えください。

- 直接実施は行っていない
- 広域連合が直接実施
- 広域連合から市町村以外の関係団体に委託して実施

[「直接実施は行っていない」と回答された場合は <設問7> にお進みください。](#)

② 広域連合が直接実施している場合のその事業の内容をお答えください。

（自由記述）

③ 委託している場合のその事業の内容をお答えください。

（自由記述）

④ 委託している場合の委託先をお答えください。

- 国保連合会
- 医療関係団体
- 大学・研究機関等
- 病院等医療機関
- 民間企業
- その他（ ）

[次の設問へ ⇒ <設問7>](#)

7 広域連合としての一体的実施に関するPDCAについてお答えください。

① 一体的実施に関して、広域連合としての役割を踏まえた課題を明確化し目標を設定していますか。

- はい ⇒ ②、③にご回答ください。
- いいえ ⇒ ③にご回答ください。

② 上記の目標に対して、達成状況をとらえ評価していますか。

- 半期以内ごとに実施
- 年度単位に実施
- 定期的な評価は行っていない

③ 広域連合として一体的実施に取り組んだことで、これまでにどのような効果があったと感じていますか。

(複数選択可)

- 広域連合としての高齢者の保健事業に取り組む体制構築につながった
- 高齢者の保健事業を実施するうえでの市町村との連携関係を構築できた
- 高齢者の保健事業を実施するうえでの医療関係団体との連携関係を構築できた
- 広域連合として、市町村の課題把握ができるようになった
- 医療保険者として、介護予防分野との連携関係ができた
- 従来よりも高齢者の保健事業を実施している
- その他 ()

[次の設問へ](#) ⇒ [<設問8>](#)

8 新型コロナウイルス感染症の事業への影響

① 新型コロナウイルス感染症による市町村支援への影響について該当するものをお答えください。

(複数回答可)

- 計画した支援の遅れ
- 支援の中止
- 支援方法の変更
- 支援規模、回数等縮小
- 計画通り実施中
- 今年度実施計画なし

[「今年度実施計画なし」と回答された場合は <設問9> にお進みください。](#)

② 市町村支援の遅れ、縮小、中止等がある場合、その要因をお答えください。(複数回答可)

- 影響はなかった
- 市町村側の支援受け入れが困難
- 連携する関係機関の事情により実施困難
- その他 ()

③ 研修、市町村との対話、保健事業の実施等で、新型コロナウイルス感染症対策を取り入れた実施方法など、工夫していることがあればお答えください。

(自由記述)

④ 広域連合として一体的実施について新型コロナウイルス感染症対策に関する実施の方針(感染症対策を考慮した実施方法、感染状況に応じた実施や延期、再開の判断基準等)を定めている場合は、その内容をお答えください。

(自由記述)

[次の設問へ ⇒ <設問9>](#)

9 一体的実施と類似する内容の事業の実施状況

一体的実施の事業と内容が類似する事業で、広域連合として取り組んでいる事業等があればお答えください。

(自由記述)

ご回答ありがとうございました。

終了